

グローバルな視点に立ったICT支援

| | |
|-------|---|
| 研究代表者 | 総合情報学部 教授 久保田 賢一 |
| 研究概要 | <p>本研究プロジェクトユニットでは、教育とICTをキーワードに、国内外の様々なフィールドと連動した実践的な研究を進める。具体的には、次の二点に重点をおいた研究活動を行う。</p> <p>1. 協調学習に関する実践的研究：「交流」を通して子どもたちが「学びあう」学習方法が注目されている。青年海外協力隊とのインターネットを活用した異文化理解教育、「お米」や「たった一つの地球」などの学校放送を活用した学校間交流学習、ポリビアやブルキナファソという開発途上国との学校間交流など、教室の枠を超えたグローバルな活動の支援に関する研究を行う。また、高等教育においては協調学習を支援するeラーニングの利用とグローバルな活用方法を探る。</p> <p>2. 教育分野の国際協力に関する実践的研究：開発途上国の教育は、国の発展に関わる重要な課題である。日本での研究成果を開発途上国における教育開発協力という形で積極的に支援するための方策を探る。とくに、ICTを活用した教育支援のあり方に関する研究を行う。具体的には途上国における「児童中心の教育」をめざした初等教育改善やICT教育支援などを行う。</p> |
| 学内研究員 | 総合情報学部 教授 久保田 真弓 総合情報学部 教授 黒上 晴夫 総合情報学部 准教授 牧野 由香里 知識ネットワーク基盤センター・センター長 水越 敏行 (※所属・職名はプロジェクト終了時点) |
| 設置期間 | 平成16年12月9日～平成21年3月31日 |
| 設置場所 | 高槻キャンパス管理・研究棟TA219 (久保田賢一研究室) |